

病気になっても仕事を続けられる 職場環境を作しましょう！

近年、がんの治療は進歩し、がんになっても仕事を辞めず、働き続けることができるようになってきました。企業としては、今後、労働者の高齢化に伴い、がんに罹患する社員の増加が見込まれるため、経営の観点からも、社員が治療を続けながら働くことができる環境を整備する必要があります。「治療と職業生活の両立支援対策」は、メンタルヘルス対策と同様に、今、企業が取り組むべき大きな課題の一つです。

全国の産業保健総合支援センターでは、両立支援に関する各種支援を無料で提供しています。ぜひご利用ください。

【提供している主なサービス】

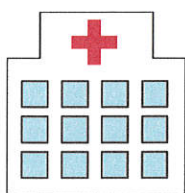
- ・事業者に対する啓発セミナー
- ・管理監督者向けの両立支援教育
- ・事業場への個別訪問支援
- ・両立支援に関する相談対応
- ・患者（労働者）と事業場との個別調整支援
- ・情報提供

病気になっても、働き続けることを多くの人が希望しています。私たちが両立支援をお手伝いします。



産業保健総合支援センター

治療のスケジュールや業務上の配慮の情報が分かり、スムーズに職場復帰をさせることができました。



労働者（患者）

人事担当者と主治医の連絡調整を支援してもらい、安心して治療を受けています。



企業

【お問合せ先】



独立行政法人労働者健康安全機構

大阪産業保健総合支援センター

〒540-0033 大阪府中央区石町2-5-3 エル・おおさか南館9階

TEL: 06-6944-1191 FAX: 06-6944-1192

ホームページ: <http://osakas.johas.go.jp/>

治療と職業生活の両立支援申込書

平成 年 月 日

事業場名				
業種		事業内容		労働者数 人
所在地	〒			
	TEL		FAX	
担当者	部署名		氏名	
	E-mail			
	職種	<input type="checkbox"/> 産業医 <input type="checkbox"/> 保健師・看護師 <input type="checkbox"/> 事業主 <input type="checkbox"/> 労務管理担当 <input type="checkbox"/> 衛生管理者 <input type="checkbox"/> 労働者（患者） <input type="checkbox"/> その他		
希望する支援内容 <input type="checkbox"/> にチェックを入れ、希望する番号に○印を付けてください。				
<input type="checkbox"/> 個別訪問支援 *担当者が事業場を訪問し、両立支援に関する制度の導入等についてアドバイスします。 1 管理監督者向け両立支援教育（事業場の管理監督者や労働者等に対し、意識啓発を行うセミナー） 2 事業場内体制の整備 3 事業場内規程等の整備 4 事業場の勤務、休暇制度の整備 5 両立支援の進め方 6 両立支援に係る情報提供 7 その他（具体的に：)				
<input type="checkbox"/> 啓発セミナー *ガイドライン等の普及・啓発を目的とした事業者等を対象とするセミナーです。				
<input type="checkbox"/> 個別調整支援（支援にあたって患者ご本人の同意が必要となります） *事業場と労働者（患者）間の、仕事と治療の両立についてアドバイスします。 1 労働者（患者）との治療に対する配慮の検討 2 両立支援の進め方 3 両立支援プランの作成 4 職場復帰支援プランの作成 5 主治医等への相談 6 就業上の措置についての検討 7 その他（具体的に：)				

【申込先】 独立行政法人労働者健康安全機構 大阪産業保健総合支援センター

FAX : 06 - 6944 - 1192

※申込書受領後、当センターからご連絡いたします。

※この用紙に記載された個人情報は、産業保健活動総合支援事業の目的以外には使用いたしません。